

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 753

所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当者名	前田・山下
事業名	社会体育振興事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	日吉ダムマラソン事業			政策体系	134
会計	一般会計	科目	10.教育 - 6.保健 - 1.保健		

1. 事業の概要

日吉ダム周辺の景観にふれ、体力づくりをしながら、コースを走破し、気持ちをリフレッシュさせることと合わせ、市内外住民との交流を深める方策として本大会を開催する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

スポーツ・レクリエーション活動の振興

日ごろの成果を発揮できる場の提供及びスポーツの楽しさや爽快感を参加者はもとより大会運営に携わるスタッフとともに共感してもらい、生涯スポーツの振興に寄与する。

②事業を実施する必要性

マラソン大会を通じて競技力の向上、健康増進意識の高揚、市民参画による協働の推進、日吉ダム周辺の環境のPRを図る。大会規模に応じた予算編成を可能とするため、大会をきっかけに地域内外との交流成果を反映したまちづくり（スポーツ競技だけでなく観光や地域振興など）を担った事業として展開されている。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	4,700	4,000	2,800	2,380	1,190	2,380	2,380
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	1,090	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,700	4,000	2,800	1,290	1,190	2,380
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.58	0.40			
人件費	千円	—	—	3,941	2,928			
事業費総額	千円	—	—	6,741	5,308			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

補助金 2,380,000円

5. 事業結果の概要

第12回日吉ダムマラソン大会
平成21年4月26日（日）
エントリー総数 2,673人
出場総数 2,379人

※第11回大会と比べ 約35%増

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 日吉ダムマラソン大会		
● 第12回日吉ダムマラソン大会 会場：府民の森ひよしを発着点とする日吉ダム周辺コース	平成21年4月26日(日)開催	参加者申込人数 ハーフマラソン：1,087人 10km：950人 3km：636人

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

大会運営を安全に行うことと今まで以上に市民参加があった。
大会は社会体育事業として健康増進や競技力向上を図るものではあるが、市外参加者が多いため南丹市のPR（観光や地域振興）要素も高い。
教育委員会（社会体育）だけでなく市長部局（観光振興）との連携が不可欠。大会実行委員会の自主的運営を促す必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
大会運営を安全に行うことと今まで以上に市民参加を促すこと。
- ②当該事業のアピール事項
大会は社会体育事業として健康増進や競技力向上を図るものではあるが、市外参加者が多いため南丹市のPR（観光や地域振興）要素も高い。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
教育委員会（社会体育）だけでなく市長部局（観光振興）との連携が不可欠。大会実行委員会の自主的運営を促す必要がある。